

**平成 24 年度第一次補正予算における職業能力開発施策の概要**

平成 24 年度第一次補正予算額 600 億円

【一般会計】

若年者の早い段階の「再チャレンジ支援」の取組を強化し、若者の職業的自立を図る。

## ○若者への人材育成の推進 600 億円

【緊急人材育成・就職支援基金への事業追加】

非正規の若年者に対して実習等を通じた実践的な職業訓練を実施し、正規雇用化した事業主に対する奨励金を創設する。また、「地域若者サポートステーション」について、設置拠点の拡充、合宿形式を含む生活面のサポートと職場実習の訓練を集中的に行うことなどにより、ニート等の若者の就労を強かに推進する。

※ 緊急人材育成・就職支援基金の残額を活用することにより、800 億円規模で事業実施予定

# 若者育成支援事業

緊急人材育成・就職支援基金に事業を追加  
平成24年度補正予算額 600億円  
(基金の残額を活用することにより、事業規模は  
800億円程度になる見込み)

若年者の早い段階の『再チャレンジ支援』の取組を強化し、若者の職業的自立を図る。

## 若年者人材育成・定着支援奨励金（若者チャレンジ奨励金）

事業規模 228億円

若年者の雇用の安定を促進するため、事業主が雇用する若年労働者に対して職業訓練（3ヶ月～2年。他の訓練と同様にジョブ・カードを活用。）を行った場合及び訓練受講者が正規雇用労働者として定着した場合に助成を行う。

### 助成内容

（訓練奨励金）1人月額15万円  
（正規雇用奨励金）1年定着後50万円、2年定着後50万円

職業能力向上

## 地域若者サポートステーション事業

事業規模 107億円

### (1) サポステ相談支援事業

ニート等の若者の就労を支援するために、若者サポートステーション（以下「サポステ」）を設置し、専門的な相談支援を行う。

### (2) サポステ・学校連携推進事業

学校との連携体制を構築し、訪問支援による在学生の支援、学校等との中退者情報の共有による中退者支援等を実施。

### (3) 若年無業者等集中訓練プログラム

合宿形式を含む生活面のサポートと職場実習の訓練を集中的に行うことなどにより、ニート等の若者の就労を強力に支援する。

### 助成内容 ((3)若年無業者等集中訓練プログラム)

（訓練奨励金）1人最大月額10万円

就労意欲喚起

若年者の職業的自立へ

